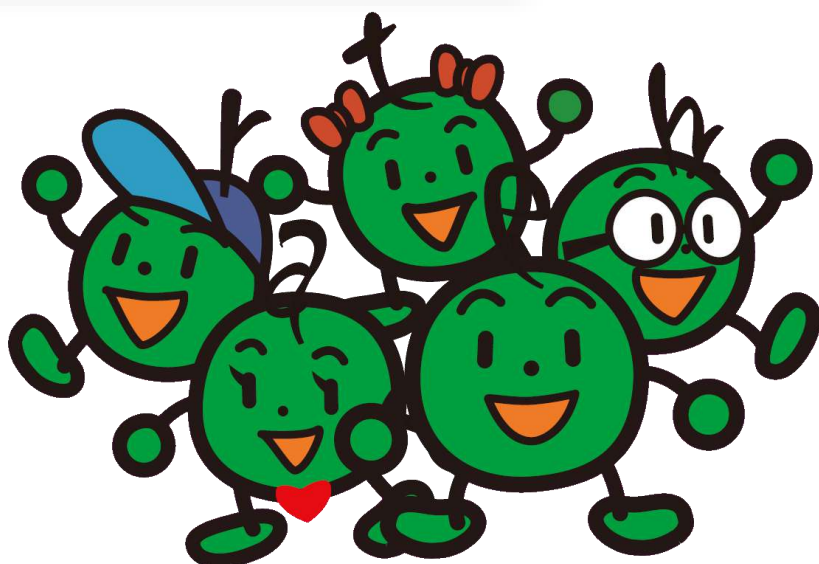


令和6年度

こどもエコクラブ全国フェスティバル 2025

～大阪に集まれ！未来につなぐSDGs チャレンジャー～

実施報告書



はじめに

こどもエコクラブは、子どもたちの環境活動・環境学習を支援することにより、自然を大切に思う心や、環境問題解決に自ら考え行動する力を育み、地域の環境活動の環を広げることを目的として1995年にスタートしました。事業開始から30年が経過し、こどもエコクラブの卒業生たちが活動を通じて培った力を発揮し、後輩たちへ伝えはじめています。

2024年度は、全国で2,385クラブ、97,955人の幼児から高校生までの子どもたちが、それぞれの地域に根ざした環境活動を行い、2025年3月に1年間の活動の締めくくりとして、こどもエコクラブ全国フェスティバルを開催しました。本フェスティバルはEXPO 2025 大阪・関西万博を目前に控えた大阪で、大阪府と共催で実施し、17年ぶりの東京以外での開催となりました。開催にあたっては開催地枠として近畿圏のクラブを2クラブずつ招待するなど、例年より多くの参加者が集いました。子どもたちは活動をまとめた壁新聞や絵日記、デジタル作品をもとに日々の活動などを発表し、異なる地域の環境の様子や違う分野の活動内容を知ることでお互い刺激を受け合い、今後の活動の意欲を高めながら今後も地域での活動を継続していくことを誓い合いました。また企業・団体展示コーナーは近畿圏の企業も出展し、子どもたちはたくさんのブースを見学して企業・団体の環境への取組みについて楽しく学び、考える機会を持ちました。大阪府共催記念・オリジナルプログラムとして、「おおさかエコ活川柳・エコ標語」の投票も行い、大阪・関西万博への期待感が高まった全国フェスティバルとなりました。

こどもエコクラブの卒業生からなるAll Japan Youth Eco-clubのメンバーをはじめ、クラブの高校生メンバーや、大学の学生たち、近畿圏クラブのサポーターなどがボランティアとして本フェスティバルに参加し、前日準備から当日のプログラムの運営をサポートしてくれました。ユース世代の活躍はメンバーにとって憧れのかっこいい先輩として、またサポーターにとっては次代の頼もしいリーダーとして映ったに違いありません。こどもエコクラブを通して持続可能な社会づくりを担う人材が育っていることを改めて確認することができました。

本報告書は、この全国フェスティバルの様子をまとめたものです。こどもエコクラブをご理解いただき、今後の連携・協働を進める上で、ご参考になれば幸いです。

目次

開催概要	3	イイネ★未来につなぎ隊！	16
プログラム	4	投票結果発表・活動フォトコンテスト年間賞	17
オープニングセレモニー	5	投票結果発表・おおさかエコ活川柳・エコ標語投票 ..	18
来賓挨拶	5	クロージングセレモニー	19
表彰式	6	参加クラブからの活動レポート・サポーターの声	20
受賞作品一覧	8	参加クラブ一覧	21
てくてくラリー	10	広報・普及活動	22
エコ活セッション	11	こどもエコクラブ支援企業・団体一覧	25
企業・団体の環境への取組みを見てみよう！	12		

開催概要

- イベント名:こどもエコクラブ全国フェスティバル 2025 ～大阪に集まれ！未来につなぐ SDGs チャレンジャー～
- 実施目的:熱心に活動をしている全国各地のこどもエコクラブの子どもたちが集い、環境活動の紹介を通じて相互の交流を深めるとともに、これらの情報を広く発信することにより、こどもエコクラブの活動の活性化及び本事業への理解と参加促進を図ります。

称える

活動発表や展示の機会を設け、一年間のがんばりを称え合う。

交わる

全国で活動する仲間(子ども・大人)の交わりの場を提供する。

知る

様々な体験学習を通じて新しい発見を得る。

広める

「こどもエコクラブ」事業への理解と参加を広く呼びかける。

- 開催日 :2025 年 3 月 23 日(日)
- 会 場 :大阪アカデミア、大阪府咲洲庁舎(ともに大阪府大阪市住之江区)
- 主 催 :公益財団法人日本環境協会(こどもエコクラブ全国事務局)
- 共 催 :大阪府
- 後 援 :環境省、文部科学省、こども家庭庁、消費者庁、
独立行政法人国立青少年教育振興機構、公益社団法人こども環境学会、
全国小中学校環境教育研究会、公益財団法人日本容器包装リサイクル協会、NHK
- 特別協力 :こくみん共済 coop <全労済>、株式会社タカヲトミー、株式会社ミールケア
- 出展企業・団体:
株式会社エフピコ、加山興業株式会社、関西電力株式会社、
公益財団法人 コカ・コーラ教育・環境財団、佐川急便株式会社、
株式会社ジーエス・ユアサバッテリー 関西支店、全国牛乳容器環境協議会、象印マホービン株式会社、
関西大学×象印マホービン株式会社「関大マイボトル ECO ひいきプロジェクト」、
ダイハツ工業株式会社、公益社団法人鉄道貨物協会・日本貨物鉄道株式会社、トヨタ自動車株式会社、
日本CCS調査株式会社、一般社団法人日本 WPA、公益財団法人日本容器包装リサイクル協会、
文化シヤッター株式会社、公益財団法人日本環境協会 エコマーク事務局
- 協 力 :All Japan Youth Eco-club、関西大学、奈良教育大学
株式会社共立理化学研究所、麒麟ホールディングス株式会社、ケニス株式会社、株式会社明治
- 参 加 者 : 465 名
 - ・都道府県代表クラブ:301 名 (子ども 176 名、大人 125 名)
 - ・絵日記受賞メンバー:14 名 (子ども 5 名、大人 9 名)
 - ・デジタル作品受賞クラブ:5 名 (子ども 2 名、大人 3 名)
 - ・一般来場者:14 名
 - ・省庁、こどもエコクラブ自治体担当者、支援企業団体等 関係者:18 名
 - ・出展企業・団体担当者: 60 名
 - ・ユースボランティア、スタッフ: 29 名 ・大阪府スタッフ:24 名

「全国エコ活コンクール」各部門にて選出

○都道府県代表クラブ

1 年間の活動などをまとめた「壁新聞」をもとに、独創性・発展性・アピール力・地域への密着性等の観点から選ばれたクラブ。各都道府県から原則 1 クラブ選出。

○絵日記受賞メンバー

1 年間で印象に残った活動等を描いた絵日記の優秀賞受賞メンバー。

○デジタル作品受賞クラブ

1 年間の活動などをまとめた映像・パワーポイントなどの作品の優秀賞受賞クラブ。

時 間	プログラム	会 場
9:30～10:00	◆集合、受付	大阪アカデミア
10:00～10:15	◆オープニングセレモニー はじまりのあいさつ 司会:せいわエコクラブ ◆来賓挨拶 (ビデオメッセージ) 環境省 環境副大臣 小林史明 様・大阪府 大阪府知事 吉村洋文 様	
10:15～10:45	◆表彰式 【壁新聞部門】 環境大臣賞:福岡県福岡市「ぶらぶらあぶらクラブ」 文部科学大臣賞:新潟県魚沼市「三ツ星エコクラブ」 日本環境協会賞:茨城県水戸市「逆川こどもエコクラブ」 大阪府知事賞:大阪府大阪市「地球☆プロテクト とあるた」 こくみん共済 coop 賞:福島県いわき市「いわき市立高坂小学校 SDGs 隊」 タカラトミー賞:埼玉県宮代町「MIYASHIRO エコ☆スターズ」 【幼児部門】ミールケア・エコまる賞: 福岡県大牟田市「認定こども園たから幼稚園こどもエコクラブ」 【絵日記部門】優秀賞: 渡邊 仁さん(大阪府大阪市「せいわエコクラブ」) 小寺 恒慶さん(宮崎県宮崎市「ポニョ」) 山谷 日向子さん(青森県弘前市「HEP21 エコクラブ」) 川満 朔さん(沖縄県竹富町「西表ヤマネコクラブ」) 【デジタル作品部門】 茨城県水戸市「逆川こどもエコクラブ」	
10:45～11:05	◆企業・団体紹介 (動画上映) 企業・団体ブースで展示している環境に関する取り組み内容の紹介	
11:05～11:15	◆てくてくラリー 会場移動ルートにちりばめられた 6 つのキーワードを集める会場移動プログラム	移動
11:50～13:30	◆昼食 ◆エコ活セッション 壁新聞や絵日記、デジタル作品をもとに、子どもたちが日頃の活動を発表・取材しあいます。	大阪府咲洲庁舎
13:30～15:10	◆大阪開催記念・さきしまスタンプラリー 大阪府咲洲庁舎 41F で行われるプログラムをめぐるスタンプラリー ・企業・団体ブース見学 企業・団体ブースを回って、最新の環境への取り組みを学びます。 ・おおさかエコ活川柳・エコ標語投票 大阪府主催「おおさかエコ活川柳・エコ標語」一次審査通過作品の投票を実施し、受賞者を決定します。 ・活動フォトコンテスト投票 「クラブ活動フォトコンテスト」の「こどもエコクラブ年間賞」と「ケニス年間賞」を投票により決定します。 ・イイネ★未来につなぎ隊 他のクラブの作品の未来につなぎたい「イイネ！」ポイントを探します。	
15:10～15:20	◆投票結果発表 【活動フォトコンテスト年間賞】 2024 年度こどもエコクラブ賞:※同票のため 2 クラブ選出 沖縄県南城市「ECOHONU (エコホヌ)」・三重県亀山市「魚と子ども Kids クラブ」 2024 年度ケニス賞:茨城県笠間市「いなだこども園いなだっこエコキッズ」 【おおさかエコ活川柳・エコ標語投票】 大賞 1 作品・優秀賞 3 作品	
15:20～15:30	◆クロージングセレモニー ・全国フェスティバルのふりかえり ・閉会の挨拶	

オープニングセレモニー

今年の全国フェスティバルは大阪開催！司会進行は地元で活発に活動しているクラブのメンバーが担当。いつもは参加する側ですが今回は迎え入れる側として、全国各地から集まったクラブの仲間たちを大阪ならではの明るさと元気で歓迎してくれました。受付や会場誘導などにもボランティアとして多くの高校生・大学生および地元クラブのサポーターが参加し、大阪での開催を盛り上げてくれました。全国フェスティバルは、エコ活動をまとめた作品のコンクールである「全国エコ活コンクール」において、都道府県の代表となったクラブが参加します。誇らしげ、でも少し不安げなメンバーも、皆さんの温かい歓迎に自然と笑顔になっていました。

オープニングではこどもエコクラブの人気キャラクター「エコまる」に加え、大阪府広報担当副知事「もずやん」、大阪・関西万博のキャラクター「ミャクミャク」も駆けつけてくれました。17年ぶりの東京以外の開催に、子どもたちも大興奮！参加クラブ自己紹介タイムも、どんなクラブかな？と興味津々な眼差しで聞いていました。大阪での開催にわくわくしながら、全国の仲間たちの活動や取組みを学んで交流しよう！という熱気を感じるオープニングとなりました。



来賓挨拶

こどもエコクラブの活動を応援している環境省から小林史明環境副大臣、共催の大阪府から吉村洋文大阪府知事よりビデオメッセージをいただきました。

小林環境副大臣からは「みんなの作品から日々の活動に熱意をもって楽しんで取り組んだことが伝わってくることや、環境問題を解決するためにはひとりひとりが環境問題について考えることが大切であること、こどもエコクラブの先輩たちから引き受けた取組を引き継いでいき、周りの大人たちも引っ張っていく気持ちで活動していってほしい」というあたたかいメッセージをいただきました。

吉村大阪府知事からは「全国の仲間たちとの様々な交流を通して未来への希望や将来の夢を育んでほしい、また4月から開催となる万博では未来をつくる新しいアイデアや最新の技術、世界中の美しい文化や価値観を見ることができるほか、地球温暖化対策につながる新しい技術も数多く紹介されているため、日頃から活動しているみんなには、地球温暖化問題に対して頑張るためにもぜひ万博会場にきて肌で感じてもらえたら嬉しい」という熱いメッセージをいただきました。

たぐさんの大人がこどもエコクラブの活動を応援してくれていることがわかるとても心強いお二人のメッセージに勇気づけられ、活動の熱意も全国フェスティバルへの楽しみもより強くなったと思います。



表彰式

1年間の活動についてまとめた壁新聞・絵日記・デジタル作品を募集した「全国エコ活コンクール」の受賞クラブ・受賞メンバーに対して、環境大臣賞をはじめとする各賞が贈られました。

今回は全国フェスティバルの大阪開催にちなみ、壁新聞部門に大阪府知事賞も設置され、大阪府の環境が良く伝わる作品が選ばれました。



壁新聞部門 環境大臣賞：ぶらぶらあぶらクラブ

壁新聞部門 受賞クラブ

賞 名	クラブ名
環境大臣賞	ぶらぶらあぶらクラブ(福岡県福岡市)
文部科学大臣賞	三ツ星エコクラブ(新潟県魚沼市)
日本環境協会賞	逆川こどもエコクラブ(茨城県水戸市)
大阪府知事賞	地球☆プロジェクト とあるた(大阪府大阪市)
こくみん共済 coop 賞	いわき市立高坂小学校 SDGs 隊(福島県いわき市)
タカラトミー賞	MIYASHIRO エコ☆スターズ(埼玉県宮代町)



文部科学大臣賞：三ツ星エコクラブ



日本環境協会賞：逆川こどもエコクラブ



大阪府知事賞：地球☆プロジェクト とあるた



こくみん共済 coop 賞：いわき市立高坂小学校 SDGs 隊



タカラトミー賞：MIYASHIRO エコ☆スターズ



絵日記部門 受賞メンバー

賞 名	クラブ名	名 前
優秀賞	せいわエコクラブ(大阪府大阪市)	渡邊 仁さん
優秀賞	ポニョ(宮崎県宮崎市)	小寺 恒慶さん
優秀賞	HEP21 エコクラブ(青森県弘前市)	山谷 日向子さん
優秀賞	西表ヤマネコクラブ(沖縄県竹富町)	川満 朔さん



渡邊 仁さん



小寺 恒慶さん



山谷 日向子さん



川満 朔さん



デジタル作品部門 受賞クラブ

賞 名	クラブ名
優秀賞	逆川こどもエコクラブ(茨城県水戸市)



逆川こどもエコクラブ



壁新聞



◆環境大臣賞
ぶらぶらあぶらクラブ
(福岡県福岡市)
「油山生物多様性新聞 2024」



◆文部科学大臣賞
三ツ星エコクラブ
(新潟県魚沼市)
「三ツ星エコ新聞 魚沼わくわくの森プロジェクト」



◆日本環境協会賞
逆川こどもエコクラブ
(茨城県水戸市)
「みんなでつなげっぺ 茨城の自然」



◆大阪府知事賞
地球☆プロジェクト とあるた
(大阪府大阪市)
「やっぱ海はええなあ！
みんなで守り 育てようや！！大阪湾」



◆こくみん共済 coop 賞
いわき市立高坂小学校 SDGs 隊
(福島県いわき市)
「蓮彩町新聞」

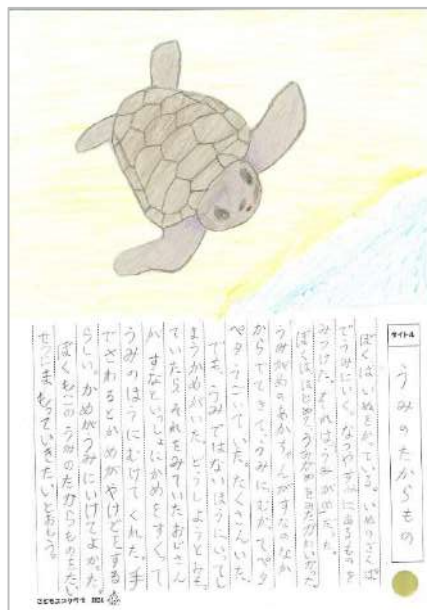


◆タカラトミー賞
MIYASHIRO エコ☆スターズ
(埼玉県宮代町)
「Let's エコ☆スタ「クボゴ」新聞」

絵日記



◆優秀賞
渡邊 仁さん 「待てました いそ観察」
せいわエコクラブ (大阪府大阪市)



◆優秀賞
小寺 恒慶さん 「うみのたからもの」
ポニョ (宮崎県宮崎市)



◆優秀賞
山谷 日向子さん 「大好きなだんぶり池」
HEP21 エコクラブ (青森県弘前市)



◆優秀賞
川満 朔さん 「自然を守るために」
西表ヤマネコクラブ (沖縄県竹富町)

デジタル作品部門

◆優秀賞 逆川こどもエコクラブ (茨城県水戸市) 「トンボの保全から資源のアップサイクルへ」

※作品QRコード



ミールケア・エコまる賞

全国フェスティバルへの参加が難しい保育園・幼稚園のクラブなどメンバー全員が幼児のクラブには別途審査を行い、株式会社ミールケアのご提供により「ミールケア・エコまる賞」を贈呈し、クラブの活動場所に「エコまる」が出向いて表彰状を授与するとともに、メンバーと一緒に楽しい体験プログラム「エコまるのエコ教室」を行います。

今回受賞した認定こども園たから幼稚園こどもエコクラブには3月5日に訪問、プログラムを実施しました。



認定こども園たから幼稚園こどもエコクラブ
(福岡県大牟田市)
「バナナのみが できるまで」



表彰の様子
(2025. 3. 5)

てくてくラリー

表彰式で受賞クラブのお祝いをした後は、全国フェスティバル初の屋外企画！午前の会場・大阪アカデミアから午後の会場・大阪府咲洲庁舎まで、道に散らばってしまった「キーワード」を歩きながら探すプログラムです。「キーワード」は大阪にも深い関係のある生きものです。メンバー達はキーワードを見つけるたびに「わかった？」「まだわからない！」と一生懸命考えながら、つい歩みも早くなっていました。近畿圏のクラブは早い段階で「もしかして！？」とピンと来たメンバーもいたようです。快晴で暖かく気持ちのいい天気の中、メンバーもサポーターも大阪の空気を楽しみながら、楽しそうに移動していました。

咲洲庁舎を目の前にすると、建物の高さに驚く人もたくさん！キーワードの答え合わせはクロージングまでお預けですが、春を感じる気候の中で身体を動かして、緊張もすっかりほぐれた様子。立派な建物を見て、エコ活セッションの気合もしっかり入ったようです。



エコ活セッション

いよいよ全国フェスティバルのメインプログラム「エコ活セッション」がスタート！6つのグループに分かれて、日頃行っている環境活動をまとめた壁新聞や絵日記、デジタル作品をもとに交替しながら発表しあいます。

どのグループも堂々とした発表をしていて、ハキハキとしっかりした言葉で自分たちの活動を紹介しており、エコ活セッションに向けて一生懸命に発表練習をしてきたことが伝わってきます。発表では手作りのボードや資料を使ったり、寸劇を取り入れたりなど工夫が盛りだくさんで、どのグループも個性が光っていました。同じグループのみんなを巻き込んで、新しい活動を始めようとしているクラブも！発表を聞いているメンバーはみんなキラキラした眼差しで、他のクラブがどんな活動をしているのかや自分たちのクラブのヒントになることなどを取材ノートにメモしていました。質問タイムではメンバーからの質問はもちろん、進行を務めたユースからの質問、サポーターからの質問にも自分たちの言葉でしっかり答えており、子どもたちが普段の活動をちゃんと理解し自信を持って取り組んでいることがうかがえました。メンバーは発表する側も聞く側も真剣そのもので、全国のたくさんのクラブの素晴らしい活動を知って、自分たちの活動のヒントや活力を得たようでした。

地域や活動分野は違っても、共に環境を守る活動をしている「こどもエコクラブの仲間」として、理解し合ったメンバーたち。以前から交流を深めているクラブ同士で再会を喜び合ったり、積極的に名刺交換や情報交換し合ったりして交流を深めたクラブと協力・再会の約束をするメンバーもいました。普段はクラブ単独で活動していますが、全国にこんなにたくさんの仲間がいることを実感し、これからも一緒に頑張っていこう！と思いがさらに高まっていました。（参加クラブは21ページ参照）



企業・団体の環境への取組みを見てみよう！

こどもエコクラブを応援している企業・団体に、それぞれの企業・団体が取り組んでいる環境に優しい様々な取組みについてブースで紹介いただきました。環境対策を担当している企業・団体の方から直接話を聞いたり質問したりすることは、クラブにとって大変貴重な体験となっており、メンバーからもサポーターからも毎回大好評のプログラムです。今回は大阪開催のため、西日本に拠点を持つ企業・団体も複数出展してくださいました。それぞれのブースではたくさんの質問が飛び交い、企業団体と子どもたちの交流で大変賑わっていました。

様々なブースの見学を通して持続可能な社会づくりに取り組んでいる動きを実感した子どもたちは、それぞれのブースで学んだこと・感じたことを書きとめて、「こどもエコクラブからのメッセージ」として会場に展示しました。これらのメッセージは、参加した企業・団体に届け、今後の環境に関わる活動の参考にしていただきます。



企業・団体の出展内容

株式会社エフピコ

食品トレーのリサイクルの技術について、クイズやゲームで学びました。食品トレーには種類があることや見分け方、それぞれの分別方法、何にリサイクルされるのかなどがわかり、きちんとリサイクルに出すことの大切さを実感しました。



エフピコのみなさん
「トレー・ボトルの分別」が行く
トレー、ボトルの分別が
あることを大切なことが
分かった。これから色々な
ものに、分別の大切を
つたえたいと思います。富田 悠

加山興業株式会社

実際の資源を見ながら産業廃棄物のリサイクルや処理方法を学びました。また環境指標生物のみつばちを用いた「みつばちプロジェクト」が、環境保全や地域貢献に繋がること、なぜ企業として取り組んでいるのかなどを知りました。



加山興業さん
ミツバチは生態系の中で
重要な役割をしてくれていると思いま
した。その中でミツロウやハチミツ
も得られているので感謝です。
リサイクルのことも
知ることができて良かったです。

関西電力株式会社

発電時にCO₂を出さない発電方法や新しい開発、水素社会実現に向けた取組みなどを学びました。手回し発電機で走らせるミニカーで実際に発電しながら、発電の仕組みを楽しく学びました。



関西電力の所が大阪はく
ばくの飛ぶ車などに使わ
れていることがビックリ
しました。また大阪はく
くに行くときは電気を
見たいです。

公益財団法人 コカ・コーラ教育・環境財団

地域に根ざした環境教育・環境保全活動を促進することを目的とした「コカ・コーラ環境教育賞」の受賞作品を見て、様々な素晴らしい活動に触れました。活動することやそれを広めていくこと、続けて行くことの大切さを改めて感じました。



コカコーラはのみものを
つづけているだけだと思
っていたけどエコ
活動もしているの
だった。

佐川急便株式会社

荷物の配達に関するエコとして「環境対応車の導入」に加えて、ペットボトルをリサイクルした「エコユニフォームの使用」や「高尾100年の森」での森林・生物多様性の保全活動の取組みを学びました。配達だけではない環境配慮に驚きました。



さがわ急便さんは、は
いたったけじゃなく
木をうえたり、ふく
をくふえたり、いろ
うエコな活動をし
ていた。

株式会社ジーエス・ユアサバッテリー 関西支店

バッテリーのリサイクル、環境に優しいバッテリーを作る工夫などを学びました。「しげるくんエコ大使」では実際にしげるくんに会い、地球を守るエコリーダーを目指す大切さと意欲を掻き立てられました。



東 バッテリーが
リサイクルされているの
初めて知った

GSユアサは
環境を考えた
よい会社と思った

全国牛乳容器環境協議会

紙パックのリサイクルのルールや、紙パックをリサイクルすることでできるSDGs課題解決への貢献について学びました。実際の紙パックリサイクルについて、紙パックからできたパルプなどを見て学び、分別の大切さについて理解を深めました。



10 a 部署
全国牛乳容器環境協議会様
紙すきの方法や、牛乳
パックのせいのなど、
詳しく教えていただき
ありがとうございます！

象印マホービン株式会社

マイボトルを使ったエコな活動をパネルやポスターで学びました。ペットボトルの消費量やごみなどをクイズ形式で楽しく学び、マイボトルを使うとどんないいことがあるかを考えるきっかけとなりました。



象印マホービンのみなさんへ
日本人が1人あたり年間215本
ものペットボトルを使っている
ことに驚きました。
水筒をなるべく使うことを
呼びかけていきたいです。

関西大学×象印マホービン株式会社「関大マイボトル ECO ひいきプロジェクト」

プラスチックごみを減らすため、マイボトルを使ってもらう活動を行う「マイボトルアンバサダー」に選ばれた関西大学の学生からどのような活動をしているかを学び、マイボトルを使いたくなる・使い続けたいヒントをもらいました。



マイボトルにのびきゅうが
動はリサイクルしたげ
止められないご問題
を根本から減らして
止めることにつなが
っているんだと思った

ダイハツ工業株式会社

環境に優しい工場の取組みやリサイクル推進の取組み、自然との共生の取組みについて学びました。段ボールフィルタを使った車両塗装ブースの省エネ化に関する工夫など驚きの発想もあり、車の環境への取組みにも色々な方法があることを知りました。



ダイハツさん
が車にとそうす
る後についた
よごれみたいな物
を水を使わずに
おとしているのが
よく考えてあると思った

公益社団法人鉄道貨物協会・日本貨物鉄道株式会社

貨物鉄道輸送について、どこが環境にやさしいのか、どんな仕組みなのか・どのくらい運べるのかなどを学びました。また「エコレールマーク」というものがどのようなものかを知り、普段も見かける生活の身の回りのたくさんの商品に付いていることに驚きました。



CO₂排出量が少
なく、遠くに場
所は限られてい
るけどたくさん
の荷物を運べ
ていいなと思った

トヨタ自動車株式会社

トヨタ自動車の環境への取組みについて、CO₂を減らす工夫や節水、車のリサイクル、そして動植物の保全などたくさんの取組みをしていることをクイズを通して学び、車のリサイクルされる割合がとても高いことに驚きました。



トヨタでは、海や山のせい
ぞうに加えて、車の約99
%をリサイクルして
地球にやさしく、エコ
な活動をしていて、
すごいなと思いました

日本CCS調査株式会社

地球温暖化の対策として、工場などから排出される二酸化炭素を他の気体から分離・回収して地中に封じ込める技術「CCS」について、模型などで確認しながら学びました。驚きの技術と方法について知り、環境問題への取組みは幅広いことを学びました。



<日本 CCS 調査>
ヒョウゴう せいのめいもいかに
おもしくて、よくわかりました。
二酸化炭素を地中に
いれよう、すごい技術だな
と思いました

一般社団法人日本 WPA

印刷の仕組み、印刷にかかる環境負荷とその対策について学びました。環境にやさしい水なし印刷がどのような印刷方法なのかを知り、普段使っているものからも環境に対する取組みができることが分かりました。



水なし印刷が環境が
高いかわりに環境に
いいと分かってすごいな
と思った。
エコカレッジなどでも
見るけどまだあまり聞
かないのもって普及
していってほしいと思う

公益財団法人日本容器包装リサイクル協会

容器包装のリサイクルがどうなっているのか、なにに生まれ変わるのかを、リサイクル過程の「カレット」や「フレーク」などを実際に見ながらクイズ形式で学びました。あまり見る事のないリサイクル過程を見る事で、分別がリサイクルにつながっていることを実感しました。



私たちと企業が
協力してエコが
成り立っていることに
気がついた!!
もっとリサイクルしよう
と思った。

文化シヤッター株式会社

100%リサイクル素材の木材・プラスチック再生複合材「テクモク」の色々な使い方を学びました。どのような素材なのか・何からできているのかを知り、高い耐久性があって公園など身近な場所で使われていることや、実際の手触りを確かめて、硬さや木の匂いに驚きました。



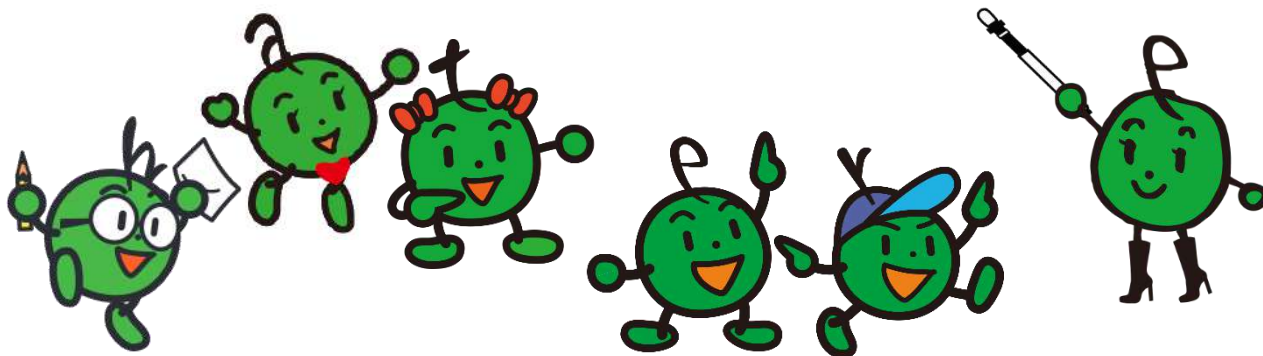
テリモリ
どちらの弱みや強みを
持っていて、建築に使用
するため、行き場のないプ
ラスチックなども新たな
な建物に使えるため
どんどん普及してい
ほしい。

公益財団法人日本環境協会 エコマーク事務局

環境負荷が少ない商品の目印「エコマーク」がついた商品の実物を見ながら「どんなものにエコマークが付いているか」やエコマークがリニューアルしたこと、海外の環境ラベルなどを学びました。エコマークが身の回りにたくさんあることを知り、使うものを選ぶ大切さを実感しました。



エコマークが変った
のがわかった!!
韓国にエコマークが
ちがうのがあもしろい!!



イイネ★未来につなぎ隊！

クラブが他のクラブの壁新聞等の作品の中から、未来につなぎたい「イイネ★」を見つけ、メッセージカードに書くプログラムです。地域や活動内容は違っても、活動にかける情熱や環境への思いはみんな同じ。一生懸命活動しているみんなだからこそ、他のクラブの素晴らしいところを見つけるのが上手です。「未来につなぎたい・イイネ★」を見つける中で、自分も大事にしたいと思うこと、他のクラブが活動の中で大切にしていることに気づいたようです。



「こんなことができるんだ！」「これ、やってみたい！」「と、自分たちの参考になることを見つけるなど、たくさんの良い刺激を受けていました。

イイネ★未来につなぎ隊
メッセージカード メンバー用

青森県
HEP21 エコクラブ(絵日記)

の作品の 未来につなぎたい『イイネ★』はここ！

「トウモロコシの葉っぱ」という
生物がいるのを、はじめて知りました。
畜産でも、~~トウモロコシ~~ トウモロコシの葉っぱ
をさがしているので、共感しました。

『イイネ★』を見つけたのは
奈良県
福住こどもエコクラブ！

イイネ★未来につなぎ隊
メッセージカード メンバー用

新潟県
三ツ星エコクラブ

の作品の 未来につなぎたい『イイネ★』はここ！

森作りの活動でインタ
ビューを通して自分達に
できることを考えて、
体験活動や、キャリア教育
など未来につながる活動
を提案している。この活動
をぜひ実現してほしい！！

『イイネ★』を見つけたのは
沖縄県
西表ヤマネコクラブ！

イイネ★未来につなぎ隊
メッセージカード メンバー用

大阪府
せいわエコクラブ(絵日記)

の作品の 未来につなぎたい『イイネ★』はここ！

自分もひみつきち作りたな
私たちもみぞ作りをしている
ので近くな、たなと思った
やいるのか
たな人だと思おうけど
たのしそう

『イイネ★』を見つけたのは
奈良県
福住こどもエコクラブ！

イイネ★未来につなぎ隊
メッセージカード メンバー用

兵庫県
しのつちよ・バレエヌ

の作品の 未来につなぎたい『イイネ★』はここ！

オオムラサキの幼虫を冷蔵庫に
入れることがびっくり！！
死なないのが気になります。
普段はリサイクルなどに取組んで
いるのに、生体物の飼育などという別の
ジャンルに取り組んでいるのがスゴイ！！
幅広い分野で頑張ってください！！

『イイネ★』を見つけたのは
沖縄県
ECO HONU (エコホヌ)！

投票結果発表・活動フォトコンテスト年間賞

(協力: ケニス株式会社、株式会社共立理化学研究所)

こどもエコクラブの元気な活動の様子や子どもたちの環境への思いをたくさんの人に知ってもらい、エコの環を広げることを目的に行っている『クラブ活動フォトコンテスト』の2024年度 第1期～第3期の入賞作品すべてを展示し、全国フェスティバルの参加者全員の投票を行い、年間賞を決定しました。

■2024年度こどもエコクラブ賞(2作品)



『発見!』
ECO HONU (エコホヌ) (沖縄県南城市)

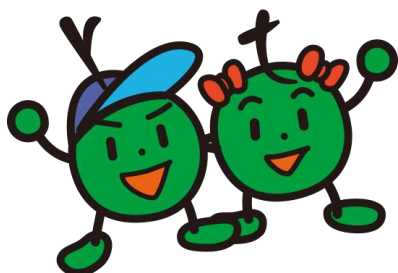


『白塚の浜を愛する会さんの活動参加』
魚と子ども Kids クラブ (三重県亀山市)

■2024年度ケニス賞



『田んぼでどろんこ遊び体験』
いなだこども園 いなだっこエコキッズ (茨城県笠間市)



フェスの大阪開催と目前に迫った大阪・関西万博を踏まえ、大阪府主催で「おおさかエコ活川柳・エコ標語」の募集が実施されました。大阪にちなんだことばを含めて、エコ活動に関する興味や関心のあるエピソード、日ごろの環境学習・環境活動を通じての気づきや伝えたいことなどを川柳や標語にします。一次審査を通過した 20 作品が全国フェスティバルで掲示され、参加者投票を行い、受賞作品を決定しました。

なんと、本コンクールの大賞・優秀賞ともすべてこどもエコクラブの応募作品！さらに投票会場の窓からは「EXPO 2025 大阪・関西万博」の会場が見え、みんな近づいている万博の開催に期待を募らせていました。

全国フェスに参加している受賞者もあり、結果発表では大阪府より賞状と賞品が贈られました。



《大賞》

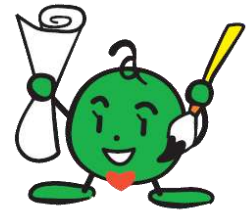
淀川の イタセンパラを 守ろうぜ (認定 NPO 法人 びわこ豊穰の郷 目田レンジャー 清水佑真さん)

《優秀賞》※3 作品

ポイ捨てあかん 大阪のまちは ゴミ箱ちやうで (せいわエコクラブ 南井和麿さん)

なんでやねん 路上ポイ捨て やめて一な (MIYASHIRO エコ☆スターズ 富永快星さん)

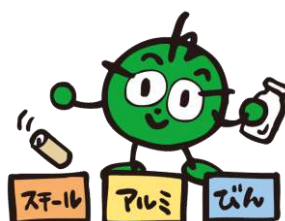
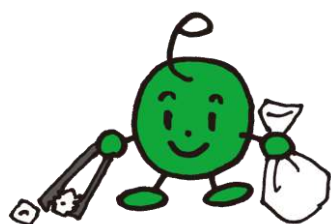
ごみ拾い 運も一緒に 拾たろか (ガクアジサイクラブ 右田勇さん)



清水 佑真さん



南井 和麿さん



クロージングセレモニー

いよいよ全国フェスティバルも終わりの時間。「クラブ活動フォトコンテスト」「おおさかエコ活川柳・エコ標語」の投票結果発表を行ったあとは、「てくてくラーリー」キーワードの答え合わせ！みんなが集めたことばを言ってもらおうと…「イタセンパラ！」みんな大正解でした。イタセンパラは国の天然記念物・絶滅危惧種で、大阪では「淀川のシンボルフィッシュ」とも言われています。さすがこどもエコクラブ、知っている人が多かったようです。

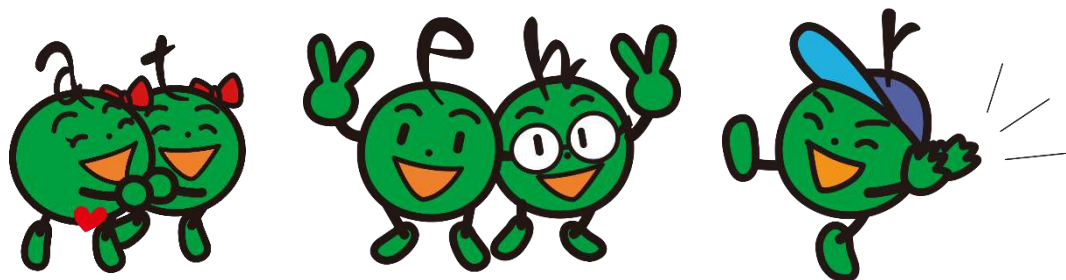
全国フェスで何を学んだか、どのように感じたかの振り返りタイムでは、参加できて楽しかったことを小さなメンバーが一生懸命に伝えてくれました。一日で多くの仲間と交流して、様々な企業団体のみなさんの取り組みを知り、たくさんの刺激を受けたみんなの笑顔がとても輝いていました。

最後に、今日一日司会を担ってくれたせいわエコクラブの2人とユース、参加者みんなで「こどもエコクラブ憲章」を読み上げ、これからもSDGsへのチャレンジを続けて活動を広げていくことを誓い合いました。

来年の全国フェスでもまた会おうね！と約束して、「こどもエコクラブ全国フェスティバル 2025～大阪に集まれ！未来につなぐSDGs チャレンジャー～」を閉幕しました。



みんなで集合写真



参加クラブからの活動レポート

全国フェスティバル終了後、地域に帰ったそれぞれのクラブから、全国フェスティバルで感じたこと、わかったこと、多くの仲間に伝えたいことなどを満載した活動レポートが届きました。クラブからのレポートは、参加できなかった全国の仲間や関係者、その他多くの皆さんに発信するため、こどもエコクラブウェブサイトでも紹介いたします。



サポーターの声(一部抜粋)

- ・ 全国のクラブの活動や、企業の先進的取組みを学んだり、交流もできた。こどもたちの成長が見られ、次年度のやる気に繋がり、帰りの道中も話に出た。
- ・ 全国で熱い活動をしている子ども達を間近でみて、子ども達がとても良い刺激を受けていた。
- ・ 全国のいろいろな活動をされているチームに直に会える機会がこどもたちだけでなくサポーターもとてもいい経験になります。
- ・ 全国のエコクラブの仲間と友だちになれたこと、その友だちの活動が今後の参考になってよかったです。
- ・ どの壁新聞も力作で、とくに生で見ると見ごたえがあった。壁新聞の発表の仕方も年々レベルアップしていて、「よく練習してきたな」とか「伝えたい気持ちがあるな」とか、聞いていて面白い！
- ・ 子どもたちにとって、大きな発表の機会があり、大きな成長につながっている。全国の仲間との交流も初めての経験であり、いろいろな学びが得られた。
- ・ エコ活動に取り組む全国の人々と交流できて、子どもたちの様子がいきいきとしていた。日々コツコツとエコ活動をしてきたことに対して、ごほうびをもらえた感じでした。
- ・ 子ども達がエコクラブを通してつながり、他の活動について知り、新しい刺激を受けることができた。企業のブースでは子ども達に分かりやすく説明を受けられる工夫がされており、どの年代も楽しめていた。

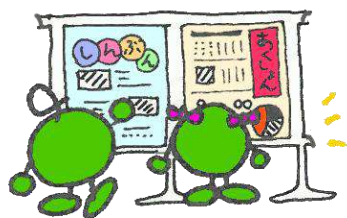
参加クラブ一覧

【壁新聞部門】 ※開催地枠として近畿圏のクラブを原則 2 クラブずつ招待

都道府県	市区町村	クラブ名	壁新聞タイトル
青森県	弘前市	HEP21 エコクラブ	わたしたちとだんぶり池の仲間たち
宮城県	南三陸町	南三陸少年少女自然調査隊	発見！！南三陸町の自然
秋田県	秋田市	あきた緑の少年団	すぎっちと学ぶ！森林のこと
福島県	いわき市	いわき市立高坂小学校 SDGs 隊	蓮彩町新聞
茨城県	水戸市	逆川こどもエコクラブ	みんなでつなげっぺ 茨城の自然
埼玉県	宮代町	MIYASHIRO エコ☆スターズ	Let's エコ☆スタ「クポゴ」新聞
神奈川県	横浜市	二ツ池こどもエコクラブ	二ツ池新聞 2024
新潟県	魚沼市	三ツ星エコクラブ	三ツ星エコ新聞 魚沼わくわくの森プロジェクト
静岡県	富士市	原田湧水クラブ	未来へつなごう 富士市の自然といきもの
愛知県	一宮市	劇団シンデレラ	湿地を守る大切な仲間を紹介
三重県	亀山市	魚と子ども Kids クラブ	僕たちが頑張ってきた魚まみれの1年間！！
滋賀県	守山市	認定 NPO 法人 びわこ豊穡の郷 目田レンジャー	目田レスキュー新聞3
滋賀県	甲賀市	山内エコクラブ	野洲川エコスクール
京都府	京都市	西京極こどもエコクラブ	いっぱい学んだエコクラブ
京都府	木津川市	木津川市こどもエコクラブ	里山生き物新聞
大阪府	大阪市	せいわエコクラブ	～私たちの活動！楽しく活動！～3-3
大阪府	大阪市	地球☆プロジェクト とあるた	やっぱ海はええなあ！みんなで守り 育てようや！！ 大阪湾
兵庫県	神戸市	しのっちょ・バレーヌ	しのっちょ新聞
兵庫県	神戸市	玉一アクアリウム	明石川と共に生きる～季節来遊の生き物たち～
奈良県	天理市	福住こどもエコクラブ	地域の方から田んぼを借りて3年目 ～今年も無農薬・化学肥料不使用に挑戦～
島根県	出雲市	上津探検隊	クロケロカエル調査新聞 18
岡山県	津山市	わくわくエコクラブ	オオサンショウウオを守るために考えたこと ～大好きな川の主編～
徳島県	吉野川市	あわっ子！エコ！クラブ	明るい未来エコ活えエコと新聞
高知県	香美市	香美市こどもエコクラブ あきらめずにがんばる5人組	生き物を守ろう！
福岡県	福岡市	ぶらぶらあぶらクラブ	油山生物多様性新聞 2024
熊本県	熊本市	熊本市立菱形小学校 緑化ボランティア隊	菱形小学校 緑化ボランティア新聞
宮崎県	宮崎市	ポニョ	ぼくらのエコかつ
鹿児島県	鹿児島市	色響(IRO&HIBIKI)	海からの便りを音にのせて
沖縄県	南城市	ECOHONU (エコホヌ)	エコホヌ新聞「海のゴミを減らすために仲間を増やす 活動を開始！」

【絵日記・デジタル部門】

都道府県	市区町村	クラブ名	部門	作品タイトル
青森県	弘前市	HEP21 エコクラブ	絵日記	大好きなだんぶり池
大阪府	大阪市	せいわエコクラブ	絵日記	待ってました いそ観察
宮崎県	宮崎市	ポニョ	絵日記	うみのたからもの
沖縄県	竹富町	西表ヤマネコクラブ	絵日記	自然を守るために
茨城県	水戸市	逆川こどもエコクラブ	デジタル	トンボの保全から資源のアップサイクルへ



多くの方々に全国フェスティバルを知ってもらうため、さまざまな手法を用いて広報活動を行いました。

- ・こどもエコクラブホームページ、SNS、メーリングリスト等にて、全国の登録クラブ及び地方自治体等へ発信。
- ・公益財団法人日本環境協会 プレスリリース
- ・環境省、文部科学省、こども家庭庁、消費者庁の記者クラブへのリリース
- ・地方自治体、環境関連施設、環境団体等へのリリース
- ・こどもエコクラブ パートナー企業・団体へのリリース など

都道府県代表のクラブの紹介等、全国フェスティバルに関連する情報は、メディアや各地方自治体、パートナー企業・団体、環境関連施設、環境団体、教育委員会等によって、様々な媒体に掲載されました。

◆地方自治体(一部抜粋)

福岡県(2025.2.26)



福岡県環境協会HPに掲載の「こどもエコクラブ」に関するお知らせのスクリーンショット。内容は、公益財団法人日本環境協会（こどもエコクラブ®）主催の「全国エコ活コンクール」において、全国125作品の中から「ぶらぶらあがらクラブ」が環境大臣賞を、幼児部門では「認定こども園たから幼稚園こどもエコクラブ」がミールゲ・エコ賞を受賞したことが報告されている。また、3月23日（日）に大阪府で開催される「こどもエコクラブ全国フェスティバル2025」において表彰式に臨み、環境大臣賞を授けられることが発表されている。受賞作品は別紙のとおり。

ぶらぶらあがらクラブは、3月23日（日）に大阪府で開催される「こどもエコクラブ全国フェスティバル2025」において表彰式に臨み、環境大臣賞を授けられることが発表されている。受賞作品は別紙のとおり。

認定こども園たから幼稚園こどもエコクラブには、3月5日（木）にこどもエコクラブ全国事務局が訪問し、授賞式が行われる予定である。

※1 認定（3歳）から高校生まで幅広い層でも参加できる環境活動のクラブ。県内の登録数は246クラブ、10,974人（令和7年1月時点）（クラブ数、メンバー数ともに全国2位）。福岡県は、都道府県事務局として「こどもエコクラブ」の活動を支援。

※2 地域で自主的な環境活動に取り組むこどもエコクラブをはじめ、学校、NPOなど全国のこどもたちが参加する125の環境活動をまとめた表彰制度。総計25作品を受賞するもので、今年度は全国から125作品、46都道府県から参加した。

※3 3月5日の公益財団法人日本環境協会プレスリリースをご覧ください。

〇ぶらぶらあがらクラブの活動内容
活動拠点：福岡市（山手市民の森）
メンバー：4歳から高校生までのこどもたち
活動内容：毎月1回、親子の自然観察会（おふく）を開催するなど、自然観察や自然体験を中心に活動。

〇認定こども園たから幼稚園こどもエコクラブの活動内容
活動拠点：大牟田市の幼稚園
メンバー：4歳から5歳までのこどもたち
活動内容：園内や園外で自然観察や環境学習活動として活用し、持続可能な社会の実現に向けて取り組む活動を展開している。また、地域や園外との連携など、様々な活動に取り組んでいる。

★報道機関の皆様へ
ぶらぶらあがらクラブ、認定こども園たから幼稚園こどもエコクラブがそれぞれ取材可能です。取材を希望される場合はご連絡いただけますので、上記担当者へご連絡ください。

茨城県水戸市(2025.2.26)



水戸市HPに掲載の「全国エコ活コンクール」で逆川こどもエコクラブの作品が受賞したというお知らせのスクリーンショット。内容は、水戸市の逆川を中心に活動している逆川こどもエコクラブの作品が「全国エコ活コンクール」で「最新部門 日本環境協会賞」と「デジタル部門 優秀賞」を受賞したことが報告されている。受賞作品は「みんなのつなげ 家族の自然」であり、作品数は125作品、参加作品は147作品の中で、見事2部門が受賞となった。受賞した逆川こどもエコクラブのメンバーは2025年3月23日（日曜日）に大阪府で行われる「こどもエコクラブ全国フェスティバル」の表彰式に出席し、活動報告や他クラブとの交流活動を行う。

【最新部門 日本環境協会賞】
作品名：「みんなのつなげ 家族の自然」

【デジタル部門 優秀賞】
作品名：「トンボの保全から自然のアップサイクルへ」

＜こどもエコクラブ「全国エコ活コンクール」受賞作品発表のプレスリリース(公式サイト)＞<外部リンク>
＜受賞クラブ及び受賞作品一覧(PDFファイル:2.24MB)＞<外部リンク>
＜逆川こどもエコクラブの活動紹介＞<外部リンク>

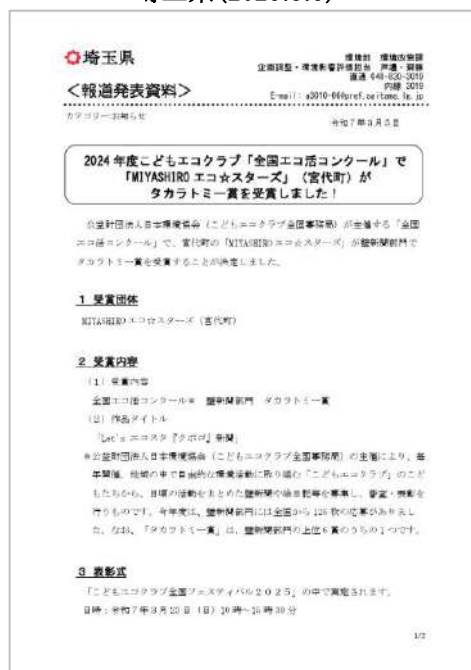
埼玉県(2025.3.5)



埼玉県HPに掲載の「MIYASHIROエコスターズが全国エコ活コンクールでタカラトミー賞を受賞した」というお知らせのスクリーンショット。内容は、公益財団法人日本環境協会（こどもエコクラブ®）主催の「全国エコ活コンクール」において、MIYASHIROエコスターズの作品が「タカラトミー賞」を受賞したことが報告されている。受賞作品は「タカラトミー賞」であり、作品数は125作品、参加作品は147作品の中で、見事タカラトミー賞を受賞した。受賞したMIYASHIROエコスターズのメンバーは2025年3月23日（日曜日）に大阪府で行われる「こどもエコクラブ全国フェスティバル」の表彰式に出席し、活動報告や他クラブとの交流活動を行う。

MIYASHIROエコスターズが全国エコ活コンクールでタカラトミー賞を受賞した

公益財団法人日本環境協会（こどもエコクラブ®）主催の「全国エコ活コンクール」において、MIYASHIROエコスターズの作品が「タカラトミー賞」を受賞したことが報告されている。受賞作品は「タカラトミー賞」であり、作品数は125作品、参加作品は147作品の中で、見事タカラトミー賞を受賞した。受賞したMIYASHIROエコスターズのメンバーは2025年3月23日（日曜日）に大阪府で行われる「こどもエコクラブ全国フェスティバル」の表彰式に出席し、活動報告や他クラブとの交流活動を行う。



埼玉県HPに掲載の「2024年度こどもエコクラブ「全国エコ活コンクール」で「MIYASHIROエコスターズ」(宮代町)がタカラトミー賞を受賞した」というお知らせのスクリーンショット。内容は、公益財団法人日本環境協会（こどもエコクラブ®）主催の「全国エコ活コンクール」において、MIYASHIROエコスターズの作品が「タカラトミー賞」を受賞したことが報告されている。受賞作品は「タカラトミー賞」であり、作品数は125作品、参加作品は147作品の中で、見事タカラトミー賞を受賞した。受賞したMIYASHIROエコスターズのメンバーは2025年3月23日（日曜日）に大阪府で行われる「こどもエコクラブ全国フェスティバル」の表彰式に出席し、活動報告や他クラブとの交流活動を行う。

2024年度こどもエコクラブ「全国エコ活コンクール」で「MIYASHIROエコスターズ」(宮代町)がタカラトミー賞を受賞した！

公益財団法人日本環境協会（こどもエコクラブ®）主催の「全国エコ活コンクール」において、MIYASHIROエコスターズの作品が「タカラトミー賞」を受賞したことが報告されている。受賞作品は「タカラトミー賞」であり、作品数は125作品、参加作品は147作品の中で、見事タカラトミー賞を受賞した。受賞したMIYASHIROエコスターズのメンバーは2025年3月23日（日曜日）に大阪府で行われる「こどもエコクラブ全国フェスティバル」の表彰式に出席し、活動報告や他クラブとの交流活動を行う。

1 受賞団体
MIYASHIROエコスターズ (宮代町)

2 受賞内容
① 受賞内容
全国エコ活コンクール 最新部門賞 タカラトミー賞
② 作品タイトル
「タカラトミー賞」受賞作品

公益財団法人日本環境協会（こどもエコクラブ®）主催の「全国エコ活コンクール」において、MIYASHIROエコスターズの作品が「タカラトミー賞」を受賞したことが報告されている。受賞作品は「タカラトミー賞」であり、作品数は125作品、参加作品は147作品の中で、見事タカラトミー賞を受賞した。受賞したMIYASHIROエコスターズのメンバーは2025年3月23日（日曜日）に大阪府で行われる「こどもエコクラブ全国フェスティバル」の表彰式に出席し、活動報告や他クラブとの交流活動を行う。

3 表彰式
「こどもエコクラブ全国フェスティバル2025」の中で開催されます。
日時：令和7年3月23日（日）10時～16時30分

		サイト内検索 検索
お知らせ エコクラブとは？ 「情報でつながる」 ・ 環境活動 ・ 環境の大切さ ・新潟市の「ミツ星エコクラブ」が「こどもエコクラブ全国エコ活コンクール」壁新聞部門で文部科学大臣賞を受賞します		
お知らせ こどもエコクラブ全国大会・新潟のこどもエコクラブが受賞しました コンクール、壁新聞部門で文部科学大臣賞を受賞します		

魚沼市の「ミツ星エコクラブ」が「こどもエコクラブ 全国エコ活コンクール」壁新聞部門で文部科学大臣賞を受賞します

◎ [記事](#) ◎ [文字を大きくして読む](#) ページ番号：8725499 更新日：2020年2月28日更新

こどもエコクラブ全国エコ活コンクールは、日々のエコ活動の成果などをまとめた壁新聞等を募集・表彰するもので、公益財団法人日本環境協会（じぶんエコクラブ全国事務局）が開催しています。

今年度、全国で123回の応募があった壁新聞部門で、魚沼市ジュニアエコクラブが文部科学大臣賞を受賞しました。

表彰式は、国庫下で開かれた「こどもエコクラブ全国フェスティバル2020」で行われました。当日は、表彰のほか、会場では運動会や親子子どもも楽しめる企画、交流を深めるとともに、緑地の保全に向けた学習や自然観察等も行いました。

全国フェスティバルには、顔見知り、家族性、アピール方、地域への密着性等の観点で主筆者より選出された有識者など代表者が参加します。

全国フェスティバルの開催日程等は下記のとおりです。

日 時	令和7年3月23日（日曜日）10時00分～15時30分
会 場	大塚アカサマズ（大塚市庄之江宮原北1-3-5） 大塚市民会館（大塚市庄之江区新田北1-14-16）
対象となる児童等	三ツ星エコクラブ（随時参加）

【参考：こどもエコクラブ概要】

「こどもエコクラブ」事業は、次世代を育もうとしたり、人と人達との関わりについての経験を通じ心豊かな人間性を育てたりすることを目的として、平成7年度に環境省事業として始まり、現在は、公益財団法人日本環境協会（こどもエコクラブ全国事務局）が実施しています。

令和7年1月末現在、全国で2,372クラブ、97,721人が参加しており、県内で426クラブ、660人が参加しています。

[こどもエコクラブ全国事務局へお問い合わせ先](#)

見つからないときは

新潟県のデジタル改革

「情報基盤 価値創造 デジタル」
 県内の「高・産・学・官・民連携推進機構」の情報化
 ココロ①

高等教育 大学・短期大学
 コンソーシアムにいきた

新潟県 防災ナビ



魚沼市の三ッ星エコクラブがこどもエコクラブ
全国エコ活コンクール壁新聞部門で文部科学大
臣賞を受賞しました

ページID: 0028749 更新日: 2025年1月13日更新 最終更新ページ番号

今年は、主として25年度の準備が主だった壁新聞部門で、魚沼市の三ッ星エコクラブが文部科学大臣賞を受賞しました。

表彰式は、大分市で開催される「こどもエコクラブ全国フェスティバル2025」で行われます。当社は、表彰式のほか、全国各地的のこどもエコクラブが参加し、環境活動の紹介などを行い、相互に交流を深め、環境活動の輪を広げることを目指しています。

三ッ星エコクラブ 魚沼わくわくの森プロジェクト

魚沼で何ひみひ?

2024年度取り組み

雪国魚沼らしい森づくり

2025年度へ向けて

15-01 三ッ星エコクラブ

[illegible]

島 根 報

2025年（令和7年）3月29日（土曜日）

全国エコ活コンクール

渡辺さん（^{高坂小}）の壁新聞に賞



渡辺さんが制作した受賞作品

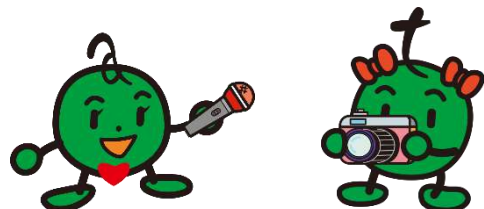


安部町長（左）に受賞品を渡した（右から）田中真さん、中島さん、渡辺さん

いわき市の高坂小の、日に市役所を訪れ、安部町長さん（6年）と環境課市役所に受賞品を作った壁新聞が、2月20日（令和7年）3月29日（土曜日）の「全国エコ活コンクール」で、環境全活動の成果などを盛り込んだ壁新聞が、27日とめた作品を募集した。

全国から送られてきた、23日大阪府で開かれた「全国エコ活コンクール」に出展し、活動内容が評価され、中島さんと渡辺さんが受賞した。

壁新聞は、環境全活動の成果などを盛り込んだ壁新聞が、27日とめた作品を募集した。



◆企業・団体等(一部抜粋)

株式会社タカトミー (2025.2.26)

タカトミーのウェブサイトスクリーンショット。トップメニューには「タカトミー」、「タカトミーの活動」、「タカトミーの活動」、「タカトミーの活動」があります。メインコンテンツには「こどもエコクラブ『全国エコ活コンクール』のタカトミー賞が決定!」という記事があり、2025年2月26日の更新日と、タカトミー賞の受賞者リストが掲載されています。また、「タカトミー賞」のロゴと「MIYASHIROエコ☆スターズ」のロゴも表示されています。

象印マホービン株式会社 (2025.4.14)

象印マホービン株式会社のウェブサイトスクリーンショット。トップメニューには「象印マホービン」、「象印マホービンの活動」、「象印マホービンの活動」があります。メインコンテンツには「こどもエコクラブ全国フェスティバル2025に出展!」という記事があり、2025年4月14日の更新日と、象印マホービンが参加した活動の様子が写真で紹介されています。

一般社団法人日本 WPA (2025.3.23)

一般社団法人日本 WPAのウェブサイトスクリーンショット。トップメニューには「WPA」、「WPAの活動」、「WPAの活動」があります。メインコンテンツには「こどもエコクラブ全国フェスティバル2025に出展!」という記事があり、2025年3月23日の更新日と、WPAが参加した活動の様子が写真で紹介されています。

加山興業株式会社 (2025.3.23)

加山興業株式会社のウェブサイトスクリーンショット。トップメニューには「加山興業」、「加山興業の活動」、「加山興業の活動」があります。メインコンテンツには「こどもエコクラブ全国フェスティバル2025に出展!」という記事があり、2025年3月23日の更新日と、加山興業が参加した活動の様子が写真で紹介されています。

日本 CCS 調査株式会社 (2025.4.2)

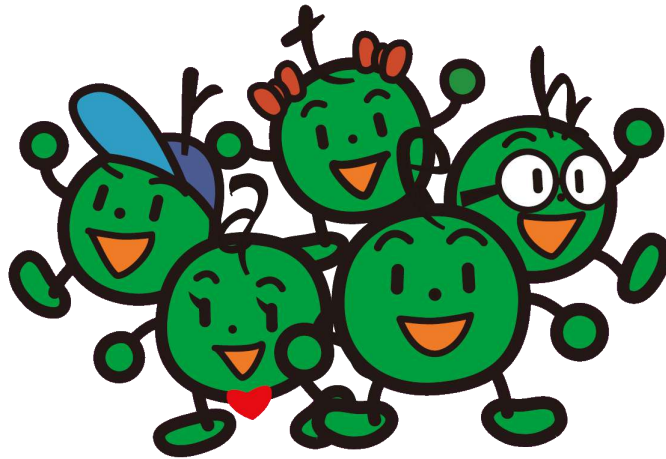
日本 CCS 調査株式会社のウェブサイトスクリーンショット。トップメニューには「JCCS」、「JCCSの活動」、「JCCSの活動」があります。メインコンテンツには「こどもエコクラブ全国フェスティバル2025に出展!」という記事があり、2025年4月2日の更新日と、JCCSが参加した活動の様子が写真で紹介されています。



こどもエコクラブは、多くの企業・団体の支援により活動しております。

アクサ損害保険	象印マホービン
朝日テクノ	ダイハツ工業
アドバコム	ターナー色彩
アポクリート	タカラトミー
アマノ	宝ホールディングス
アントレックス	鉄建建設
イオン 1%クラブ	鉄道貨物協会
出光興産	東京国際フォーラム
SG ホールディングスグループ(佐川急便)	トヨタ自動車
エネラボ	奈良健康ランド 奈良プラザホテル
エフピコ	日本貨物鉄道
塩ビ工業・環境協会	日本 CCS 調査
加山興業	日本 WPA
関西電力	日本容器包装リサイクル協会
共立理化学研究所	長谷工コーポレーション
キリン	パナソニックマーケティングジャパン
グリーンクロスジャパン	バンダイナムコホールディングス
ケニス	日の丸リムジン
コカ・コーラ教育・環境財団	フォレストパックス
こくみん共済 coop〈全労済〉	ふくろうのはね
コンタクトのアイシティ	ブリヂストン
さいかつ農業協同組合	プロントコーポレーション
嵯峨野	文化シャッター
さくら薬局グループ クラフト	マツキヨココカラ&カンパニー
産業環境管理協会	ミールケア
CCCMK ホールディングス	三井住友海上火災保険
ジーエス・ユアサ バッテリー	三菱地所レジデンス
JTB	三菱電機
JBRC	メルカリ
ジャパンビバレッジエコロジー(リサイクル・プラザ JB)	山田養蜂場
住商フーズ	リード
3R・資源循環推進フォーラム	リトルスタジオインク
全国牛乳容器環境協議会	龍角散
積水化学工業	

(五十音順・2025 年 3 月現在)



■ 公益財団法人日本環境協会(こどもエコクラブ全国事務局)

〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-10-5 TMMビル 5 階

TEL 03-5829-6359 FAX 03-5829-6190

こどもエコクラブウェブサイト <https://www.j-ecoclub.jp/>